

単位認定と成績

1. 単位認定（単位の修得）

次の前提条件を満たす必要があります。

- ① 単位認定を受けようとする科目が正しく履修登録されていること。
- ② 単位認定に相応しい時間数の学修をしていること。

原則として、授業回数の3分の2以上を出席しなければ、単位の認定が行われません。その他の条件はシラバスや授業内で確認してください。

- ③ 担当教員の評価が合格点に達していること。
- ④ 担当教員の指示を充たしていること。

2. 成績

成績評価は100点満点法により60点以上が合格、59点以下が不合格です。

	評価		成績表への記載	成績証明書への記載
	記号	素点		
合格	S	100～90	素点表記	記号表記
	A	89～80		
	B	79～70		
	C	69～60		
	N	N	記号表記	
不合格	F	59～0	素点表記	表記なし

※ 記号「N」は「認定」を表します。単位互換等で認定された科目に「N」と記載されます。

3. 成績発表

翌セメスター開始前のオリエンテーション期間中に成績を発表します。

4. 成績表記調査

シラバスに記載された評価基準、および授業の中での評価基準の説明を十分に考慮した上で、明らかに自分の成績が誤りであると考えられ、それを具体的に説明できる場合、成績表記調査を申し出ることができます。

申請方法：指定された期間内に「成績表記調査申請書」を教務センターに提出してください。申請期間は成績発表時にお知らせします。

受 付：「成績表記調査申請書」の記載内容を確認して、明らかに成績表記が誤りであると思われる場合は、申請書を受け付けます。

回 答：文書により回答します。

注 意：成績表記が誤りであるケースは極めて少なく、学生本人が評価方法や授業中の説明を理解していないために、成績表記が誤りであると思い込んでいるケースが大半です。事前に十分に検討してください。

5. 進級要件

	1 年次終了時	2 年次終了時	3 年次終了時
卒業要件としての修得単位数 ※	28 単位以上	60 単位以上	96 単位以上 (バイオ環境学部は100 単位以上)
単位修得が必要な 大学共通 コア科目	スタートアップゼミⅠ	スタートアップゼミⅡ 日本語リテラシーⅠ・Ⅱ 数的処理Ⅰ・Ⅱ 情報リテラシー 英語Ⅰ、英会話Ⅰ キャリアデザインⅠ・Ⅱ SLSⅠ・Ⅱ (バイオ環境学部はSLSⅠ-B、Ⅱ) *外国人留学生は、日本語リテラシーⅠ・Ⅱと数的処理Ⅰ・Ⅱの代替として、日本語Ⅰ・Ⅱの単位を修得していること。	英語Ⅱ・Ⅲ 英会話Ⅱ・Ⅲ SLSⅢ・Ⅳ (バイオ環境学部はSLSⅣ不要) *外国人留学生は、さらに日本語作文演習の単位を修得していること。
単位修得が必要な 専門科目		経済学科：ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門 経営学科：会計学入門、経営戦略論入門 心理学科： 社会・産業基礎演習、心理演習、および心理学実験の内、2科目以上の単位を修得していること。	
在学期間	1 年次を 1 年間在学していること。	2 年次進級後に 1 年間在学していること。	3 年次進級後に 1 年間在学していること。
留年期間・ 学費納入	留年期間は最低半年間とし、入学年次生の 1 年生の該当学費を納入する。	留年期間は最低半年間とし、入学年次生の 2 年生の該当学費を納入する。	留年期間は最低半年間とし、入学年次生の 3 年生の該当学費を納入する。

看護学科、言語聴覚学科

	2 年次終了時	3 年次終了時
卒業要件としての修得単位数 ※	基礎分野における卒業要件 (22 単位以上の修得)	—
修得科目	2 年次終了時までに関講した必修科目すべて	3 年次終了時までに関講した必修科目すべて

(※成績表の「認定単位数」枠内の単位)

GPAについて

本学では、GPA（Grade Point Average）を導入しています。GPAとは大学の成績評価の方法の一つで、学力を測る指標となっています。

1. 本学のGPA計算の方法と対象科目

S（90～100点）＝4ポイント、A（80～89点）＝3ポイント、B（70～79点）＝2ポイント、C（60～69点）＝1ポイント、F（59点以下）＝0ポイントとして、それに各単位数を掛けて加えた合計点を、履修登録科目の総単位数で割って計算します。下の計算式でGPAは求められます。

（計算式）

$$\begin{aligned} & (4 \text{ ポイント} \times \text{Sの科目の単位数合計}) + (3 \text{ ポイント} \times \text{Aの科目の単位数合計}) \\ & + (2 \text{ ポイント} \times \text{Bの科目の単位数合計}) + (1 \text{ ポイント} \times \text{Cの科目の単位数合計}) \\ & + (0 \text{ ポイント} \times \text{Fの科目の単位数合計}) \\ \text{GPA} = & \frac{\hspace{15em}}{\text{総単位数（分子となる科目の単位数の合計）}} \end{aligned}$$

GPA計算時の対象科目は、履修登録をしたすべての科目とします。ただし、教職に関する科目、大学コンソーシアム京都単位互換科目、留学によって修得した単位、学外での活動により認定された単位（評価が「N」となるもの）は除きます。

本学では、みなさんに発表する成績には不合格・履修放棄科目も含んだすべての科目が表示され、GPAの計算に算入されることとなります。つまり、修得した単位数やS・A・B・Cの数だけで評価するのではなく、大学の教育課程において、全ての履修登録科目にいかに関与したかが数値によって表現されることとなります。

2. GPA値の確認方法

入学後に履修登録したすべての科目の通算GPA値が成績に表示されます。

3. GPA値の学内利用

GPA値は、学内における奨学金審査等で用いられています。成績基準としてGPA値が各種奨学金やその他の申請等の条件となる場合には、別途募集要項等に記載します。

卒業と学位

卒業は、大学が定める教育課程の修了であり、各学科の定める「学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）」に沿って、学位が授与されます。

1. 卒業および学位

卒業するためには、大学が定める教育課程に従って学修し、次の卒業要件をすべて満たすことが必要です。

(1) 所定在学年数

4 か年以上在学していること。休学期間は在学年数に含みません。

(2) 所定単位の修得

卒業必要単位数・必修条件等を満たしていること。

(3) 卒業判定

所定在学年数の要件を満たすことになる在学生を対象に卒業判定を行います。この卒業判定に合格した場合に、卒業が認定されます。

2. 卒業見込

卒業見込証明書の発行基準は以下のとおりです。卒業見込は、卒業を保証するものではありません。

(1) 第7セメスター開始時

卒業に必要な単位数（要卒単位数）から第7セメスターと第8セメスターで登録できる単位数を差し引いた単位を修得していること。

(2) 第8セメスター開始時

卒業に必要な単位数（要卒単位数）から第8セメスターで登録できる単位数を差し引いた単位を修得していること。

第7セメスターで卒業見込証明書を発行されていた場合でも、成績次第で第8セメスターでは発行されない場合もあり得ます。

3. 学位

学部名	学科名	学位
経済経営学部	経済学科	学士（経済学）
	経営学科	学士（経営学）
人文学部	心理学科	学士（人文）
	歴史文化学科	学士（人文）
健康医療学部	看護学科	学士（看護学）
	言語聴覚学科	学士（言語聴覚学）
	健康スポーツ学科	学士（健康スポーツ学）
バイオ環境学部	バイオサイエンス学科	学士（バイオ環境）
	バイオ環境デザイン学科	学士（バイオ環境）
	食農学科	学士（バイオ環境）

卒業認定の基準(平成 31 年度入学生)

〔経済経営学部 経済学科〕

合計 124 単位（必修 43 単位、選択 81 単位）以上を修得し、かつ卒業論文の審査に合格すること。内訳は以下の通り。

大学共通コア科目から 50 単位以上を修得。その内、未来展望科目から 4 単位、アカデミック・スキル科目から必修 5 単位、英語科目から必修 16 単位、スタートアップ科目から必修 4 単位、キャリア教育科目から必修 4 単位、スポーツ・ライフスキル科目から必修 4 単位を修得。

専門科目から 74 単位以上を修得。その内、学部共通科目入門科目とキャリア科目から 8 単位以上、学科専門科目基礎科目から必修 10 単位、並びに学部共通科目と学科専門科目から 44 単位以上を修得。なお、他学部・他学科などで修得した単位は 12 単位を上限に含むことができる（詳細は、履修に関する要項に定める）。

（履修科目の登録上限：48 単位（年間））

〔経済経営学部 経営学科〕

合計 124 単位（必修 41 単位、選択 83 単位）以上を修得し、かつ卒業論文の審査に合格すること。内訳は以下の通り。

大学共通コア科目から 50 単位以上を修得。その内、未来展望科目から 4 単位、アカデミック・スキル科目から必修 5 単位、英語科目から必修 16 単位、スタートアップ科目から必修 4 単位、キャリア教育科目から必修 4 単位、スポーツ・ライフスキル科目から必修 4 単位を修得。

専門科目から 74 単位以上を修得。その内、学部共通科目入門科目とキャリア科目から 8 単位以上、学科専門科目基礎科目から必修 8 単位、並びに学部共通科目と学科専門科目から 46 単位以上を修得。なお、他学部・他学科などで修得した単位は 12 単位を上限に含むことができる（詳細は、履修に関する要項に定める）。

（履修科目の登録上限：48 単位（年間））

〔人文学部 心理学科〕

合計 124 単位（必修 35 単位、選択 89 単位）以上を修得すること。内訳は以下の通り。

大学共通コア科目から 50 単位以上を修得。その内、未来展望科目から 4 単位、アカデミック・スキル科目から必修 5 単位、英語科目から必修 16 単位、スタートアップ科目から必修 4 単位、キャリア教育科目から必修 4 単位、スポーツ・ライフスキル科目から必修 4 単位を修得。

学科専門科目から 62 単位以上を修得。その内、基礎科目から 8 単位、展開科目から必修 2 単位を含む 54 単位を含める。

学科専門科目、他学部科目などから、任意に 12 単位以上を修得（詳細は、履修に関する要項に定める）。

（履修科目の登録上限：48 単位（年間））

〔人文学部 歴史文化学科〕

合計 128 単位（必修 43 単位、選択 85 単位）以上を修得し、かつ卒業研究の審査に合格すること。内訳は以下の通り。

大学共通コア科目から 50 単位以上を修得。その内、未来展望科目から 4 単位、アカデミック・スキル科目から必修 5 単位、英語科目から必修 16 単位、スタートアップ科目から必修 4 単位、キャリア教育科目から必修 4 単位、スポーツ・ライフスキル科目から必修 4 単位を修得。

学科専門科目から 72 単位以上を修得。その内、基礎科目から必修 10 単位を含む 22 単位、展開科目 22 単位を含める。

学科専門科目、他学部科目などから、任意に 6 単位以上を修得（詳細は、履修に関する要項に定める）。
（履修科目の登録上限：48 単位（年間））

〔バイオ環境学部 バイオサイエンス学科〕

合計 128 単位（必修 69 単位、選択 59 単位）以上を修得すること。内訳は以下の通り。

大学共通コア科目から 50 単位以上を修得。その内、未来展望科目から 4 単位、アカデミック・スキル科目から必修 5 単位、英語科目から必修 16 単位、スタートアップ科目から必修 4 単位、キャリア教育科目から必修 4 単位、スポーツ・ライフスキル科目から必修 4 単位を修得。

学科専門科目の基礎科目から必修 4 単位を含む 12 単位以上、専門基礎科目から必修 3 単位を含む 16 単位以上、専門科目から必修 29 単位を含む 40 単位以上を修得すること。なお、選択 42 単位の内、10 単位を上限に、基礎科目・専門基礎科目・専門科目・他学部受講により取得した単位を含むことができる（詳細は、履修に関する要項に定める）。

（履修科目の登録の上限：48 単位（1 年次）48 単位（2 年次）48 単位（3 年次）40 単位（4 年次）（年間））

〔バイオ環境学部 バイオ環境デザイン学科〕

合計 128 単位（必修 48 単位、選択 80 単位）以上を修得すること。内訳は以下の通り。

大学共通コア科目から 50 単位以上を修得。その内、未来展望科目から 4 単位、アカデミック・スキル科目から必修 5 単位、英語科目から必修 16 単位、スタートアップ科目から必修 4 単位、キャリア教育科目から必修 4 単位、スポーツ・ライフスキル科目から必修 4 単位を修得。

学科専門科目の基礎科目から 12 単位以上、専門基礎科目から必修 1 単位を含む 16 単位以上、専門科目から必修 14 単位を含む 40 単位以上を修得すること。また、学科専門科目の内、基礎科目の選択必修科目群から 10 単位以上、専門科目の選択必修科目群から 20 単位以上を修得すること。選択 63 単位の内、10 単位を上限に、基礎科目・専門基礎科目・専門科目・他学部受講により取得した単位を含むことができる（詳細は、履修に関する要項に定める）。

（履修科目の登録の上限：48 単位（1 年次）48 単位（2 年次）48 単位（3 年次）40 単位（4 年次）（年間））

〔バイオ環境学部 食農学科〕

合計 128 単位（必修 59 単位、選択 69 単位）以上を修得すること。内訳は以下の通り。

大学共通コア科目から 50 単位以上を修得。その内、未来展望科目から 4 単位、アカデミック・スキル

科目から必修 5 単位、英語科目から必修 16 単位、スタートアップ科目から必修 4 単位、キャリア教育科目から必修 4 単位、スポーツ・ライフスキル科目から必修 4 単位を修得。

学科専門科目の基礎科目から必修 4 単位を含む 12 単位以上、専門基礎科目から必修 8 単位を含む 16 単位以上、専門科目から必修 14 単位を含む 40 単位以上を修得すること。また、学科専門科目の内、専門科目の選択必修科目群から 14 単位以上を修得すること。選択 52 単位の内、10 単位を上限に、基礎科目・専門基礎科目・専門科目・他学部受講により取得した単位を含むことができる（詳細は、履修に関する要項に定める）。

（履修科目の登録の上限：48 単位（1 年次）48 単位（2 年次）48 単位（3 年次）40 単位（4 年次）（年間））

〔健康医療学部 看護学科〕

基礎分野教養から必修11単位を含む14単位以上、情報から必修2単位を含む2単位以上、外国語から必修6単位、専門基礎分野から必修23単位、専門分野看護の基礎から必修26単位、看護の実践から必修35単位、看護の発展とコミュニティーケアから必修13単位を含む18単位以上、合計124単位（必修116単位、選択8単位）以上を修得すること。

（履修科目の登録上限：24単位（半期））

〔健康医療学部 言語聴覚学科〕

基礎分野から必修15単位を含む22単位以上、専門基礎分野から必修43単位を含む43単位以上、専門分野から必修59単位を含む59単位以上、合計124単位（必修117単位、選択7単位）以上を修得すること。

（履修科目の登録上限：24単位（半期））

〔健康医療学部 健康スポーツ学科〕

合計 124 単位（必修 51 単位、選択 73 単位）以上を修得すること。内訳は以下の通り。

大学共通コア科目から 50 単位以上を修得。その内、未来展望科目から 4 単位、アカデミック・スキル科目から必修 5 単位、英語科目から必修 16 単位、スタートアップ科目から必修 4 単位、キャリア教育科目から必修 4 単位、スポーツ・ライフスキル科目から必修 4 単位を修得。

専門科目から 74 単位以上を修得。その内、基礎科目から必修 6 単位、演習科目から必修 8 単位以上を修得。なお、他学部などで修得した単位は 6 単位を上限に含むことができる（詳細は、履修に関する要項に定める）。

（履修科目の登録上限：48 単位（年間））